

薬菜山のブナ林、サワグルミ・トチノキ林の原生林

所在地 宮城県加美郡加美町味ヶ袋薬菜原

指 定 加美町指定天然記念物 平成 17 年 2 月 10 日

概 要

薬菜山は、加美町の中央に位置し、大崎平野西端部の丘陵に突出している標高 553.1m の山で、その美しい山容は「加美富士」と呼ばれ大崎地方のシンボリックな存在となっています。

この山は古くから開けたにもかかわらず、山態を覆う植生は主にこの地域の気候的極相である原生林と考えられるブナ林、サワグルミ・トチノキ林が残存し、それに伴って豊かな植物相が見られる貴重な山となっています。

このサワグルミ・トチノキ林は、船形山・栗駒山の山麓の山地帯の沢通りや斜面の最下部などで、土壌が湿潤で深く肥沃な所に成立したものです。

この薬菜山のサワグルミ・トチノキ林も崖錘地に土壌的極相として成立したもので、この種の林としては原生林であり、この地域では例がなくきわめて貴重なものです。

